五島市立久賀小中学校　学校だより

笑顔輝く久賀っ子Ⅱ 第４号

Ｒ７．５．１２発行　文責：校長 中村久美彦

今年もお世話になります！

４月２９日に「地域子ども教室」を実施していただき、マテ貝掘りを楽しみました。この日は、子ども達１２名全員が参加しました。砂地を薄く掘りながら、マテ貝が居そうな穴を見つけては塩を振り掛け、マテ貝が出てくるのを待ちます。マテ貝が顔を出し、それを引き抜いたときは歓声が上がり、子ども達はとても楽しそうでした。

この「地域子ども教室」では、地域の民生委員、稲田公民館館長、塩脇公民館主事、時津支所長の皆様が中心となって、子ども達のために様々な催しを企画し、体験活動を提供してくださっています。しま留学生にとって、地域との交流、様々な自然体験は、しま留学を充実させる貴重な体験活動です。本当に感謝しています。実行委員の皆様、今年度もよろしくお願いいたします。

学級紹介パートⅢ

今回の学級紹介は小学５，６年生です。５年生は瀧川智晴くん、野田晴人、６年生は愛徳りささん、湯田千晶さんの計４名です。晴人くん、りささんは今年度新しくしま留学を始めました。この久賀小中学校に新しい風を吹き込んでくれるさわやかな２人です。智晴くんはしま留学２年目、千晶さんは３年目。２人とも、先輩としてとても頼りになる存在です。

５，６年生は複式学習です。基本的には、５年生、６年生に分かれ、それぞれ２人ずつで学習を進めます。特に、昨年度１人で勉強することが多かった智晴くんにとって、晴人くんとの勉強はとても嬉しいようです。４人は、これから切磋琢磨しながら、お互い成長し合える関係でいてほしいと願っています。

中総体に向けて！

５月２５日（日）に行われる五島市中総体（卓球競技の部）に向けて、中学生６名全員練習を頑張っています。五島市の中学校で卓球部があるのは福江中と久賀中のみ。男子は１５名、女子は６名が個人戦にエントリーしているそうです。小学生の頃から卓球に取り組んでいる福江中の選手に比べ、卓球の経験は浅いものの、日頃の練習の成果を発揮し頑張って欲しいと願っています。

当日は、開会式が９時１５分、競技が９時３０分からの開始です。会場は福江の市民体育館サブアリーナです。応援をよろしくお願いいたします。

避難訓練を行いました！

５月１日（木）に、今年度１回目の避難訓練を行いました。今回の避難訓練は火災訓練。理科室から出火したと想定し、避難経路や避難場所をしっかり確認しながらの訓練でした。学校での火災は絶対に起こさないつもりですが、万一のことも考えられます。そんな時、自分や他人の命を守ることを最優先にして、冷静に行動できるようになることがこの訓練の目的です。全員が真剣に取り組んでいました。今後も、「命を守る」教育を進めていきます。

俳句が新聞に掲載！

久賀小中の伝統として取り組んでいる俳句活動。今年度一回目の応募で、中学生が作った俳句が「佳作」として５月１１日付の長崎新聞に掲載されました。一生懸命考えて作った俳句がこのように掲載されるのは嬉しい限りです。

校長室より！

令和７年度がスタートして約１ヶ月が過ぎ、いわゆる「５月病」が心配される時期となりました。特に新たにしま留学を始めた子ども達は慣れない環境で全力で頑張り、疲れも溜まっていることでしょう。寂しい思いをしている子もいるかもしれません。そんな中、元気に登校している子ども達の笑顔に安心する毎日です。しま留学をしている子ども達にとって、そして地元の凛音さんにとって、久賀小中学校が「安心して笑顔で過ごせる学校」であり続けることができるよう、校長として頑張らなければ！と改めて思いました。

連休中は、２名が地元に帰省しました。小学生は晴人くんが東京まで帰省したのですが、福江港から羽田空港まで一人で移動。お父さん、お母さんと移動経路については十分に打ち合わせをしていたとのことですが、その逞しさと勇気にはビックリです。（所用で長崎に行っていた私は、長崎港から駅前のバスターミナルまで一人で歩く晴人くんを、後ろからこっそり見守っていました。）

久賀に残った子ども達は、釣りやサイクリングなどをして楽しんだとのこと。良かったです。

協力いただいた坂本先生、赤松さん、ありがとうございました。